

目指す子ども像

- ①考える子 (かしこく)
  - ・話をしっかりと聴くことができる子
  - ・自分の気持ちや考えをはっきりと表現できる子
  - ・学ぼうとする意欲をもっている子
- ②思いやりのある子
  - ・友達と仲良くし、協力できる子
  - ・いじめや差別を許さない子
  - ・他人の痛みが分かる、心の温かい子
- ③元気な子
  - ・明るく元気にあいさつや返事ができる子
  - ・高い志をもち、挑戦する子
  - ・粘り強く取り組み、心と身体を鍛える子

学校教育目標

自ら学び 心豊かで  
たくましい子どもの育成

- 考える子 (かしこく)
- 思いやりのある子 (やさしく)
- 元気な子 (たくましく)

目指す教師像:

子どものよさを伸ばし、よさを活かして  
「生きる力」を育む教師

- ①教える内容を理解し、わかりやすく教え、自らも謙虚に学び続ける教師 (使命感・熱意・創意工夫)
- ②一人一人の子どもを大切に、子どもとの信頼関係を築く教師 (豊かな人間性、愛)
- ③保護者や地域の人たちとのつながりを大切にする教師 (学校に誇り、支えてくれる地域への感謝)

目指す学校像

- ① わかる楽しさ、わかる喜びのある学校 (学校は楽しいところ)
- ② 心のふれあいのある学校 (学校は心あたたまる場所)
- ③ 美しく秩序のある学校 (学校は美しい場所)
- ④ 安全安心な学校 (学校は安全で安心できる場所)
- ⑤ 地域とともに歩む学校 (学校は地域の一部)



確かな学力 (知)

確かな学力を育む授業の実践  
～児童の主体的で深い学びを促す  
授業づくり～

- ①子どもの頭と心が動く授業の実践
  - ②授業のユニバーサルデザインを核とする指導の推進 (視覚化・焦点化・共有化)
- ・授業規律を確立する。(姿勢・返事・聴く態度)
- ・子どもの頭と身体が動く授業を日々積み重ねる。
- ・個に応じた指導を充実させる。
- ・ユニバーサルデザインを核とする授業に向けて工夫・改善を図る。

豊かな心 (徳)

豊かな心をもち、よりよい人間関係を築く教育活動の推進

- ①積極的な生徒指導・教育相談の推進
  - ②心に響く道徳教育の充実
  - ③児童の主体性を活かした特別活動の充実
- ・生活規律を徹底する。(時間・あいさつ・そうじ)
- ・児童に寄り添い、一人一人を大切にする教育を実践する。
- ・道徳教育、人権教育を推進する。
- ・特別支援教育の視点を持ち、特別なニーズを必要とする子どもに対して適切な支援や合理的配慮を行う

心身のたくましさ (体)

心身のたくましさを育む教育活動の推進

- ①体力の向上を目指す取組の充実
  - ②元気なあいさつは美原小の自慢
- ・体力向上を目指す日々の体育授業の工夫・改善を図る。
- ・年間を通して体力向上に向けた取組の充実を図る。
- ・心身の健康を大切にするのでできる児童を育成する。
- ・「美原小の自慢は元気なあいさつ」と言えるような取組を実践する。



美原小学校を支える家庭・地域との連携

- ①PTA、育成会、愛校等との連携を深める。
- ②地域の人材、教材の活用を図る。
- ③近隣幼稚園、保育所、小学校、中学校、高校等との連携を深める。

学校経営方針 「子どもたちのために」

キーワード: 「前進」と「信頼」

○前進

- (1)学校力・教師力の向上
- (2)感謝と応援のある組織づくり

○信頼

- (1)子どもへの信頼
- (2)保護者・地域からの信頼

基本となる子ども観  
全ての子どもは、無限の可能性を秘め、主体的に学ぼうとしている存在である。